



# 松下純子



## 平成25年築“湯島総合体育館”では、様々な建築上の問題が表面化しています

オープンから間もない時点で、すでにカビやサビが発生し、壁面緑化の緑が枯れ、雨漏りがするという事態が発生しました。カビ対策には大型除湿器が設置される事になってはいますが、建物全体の換気能力が改善される訳ではありません。

また一番大きな問題である雨漏りは、応急対策がとられました。雨漏り箇所がわからず根本的な解決はされていません。今後は設計段階でのチェック体

制強化の必要性を感じます。

また建て替えが

予定されている誠之小、明化小、スポーツセンターで同じ事を起こさない為に、今回の設計に第三者機関等による検証を望みます。



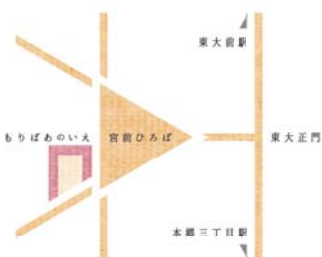
## “もりばあのかい” お披露目会～平成28年5月8日

「もりばあのかい」は地元森川町会のおばあちゃま方からの「集まる場所が欲しいわ」の一言で始まりました。地域の空き店舗「カヤシマベーカリー」を、ボランティア仲間と一年間コツコツとリノベーションしました。フリマで資金を集めたり、いろいろな方からご支援をいただきました。これからは

イベントの開催や、レンタルスペースとしての貸出なども予定しており、エアコンの設置や、トイレの改修などをしていく予定です。

地域の人たちが気軽に集まれる場所を提供したいという思いにご賛同いただけるサポーターを募集中です。

ご質問ご意見は [junko@matsushitajunko.jp](mailto:junko@matsushitajunko.jp) まで。



住所：文京区本郷 6-14-8

月水金 11時から4時、  
第一第三土曜日の午後オープンしています



## シビルウェディングの導入で、街の活性化と税収以外の収入源に!

一般の結婚式会場ではなく、公立の施設等で安価で式を挙げることをシビルウェディングと言います。街の活性化、少子化対策貢献にもつながる区内シビルウェディング導入の提案

<p><b>区長答弁</b> 😊😊</p> <p>夢のある提案ですね!区有施設本来の目的を妨げない工夫や動線などの課題もあるが、他自治体も参考に実施にむけて研究していく。</p>	<p><b>☆純子意見</b></p> <p>六義園や小石川植物園など緑や歴史のある場所が多い文京区でシビルウェディングを挙げる人が増えれば、区の魅力を広くアピールでき転入にも繋がります。文京区でよい思い出を作ってもらい、ささやかな利用料を頂く事で税収以外の収入にもつながります。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 心のバリアフリー対策 文京区全校で手話・ブラインド体験実施を

障害者差別解消法が施行されました。心のバリアフリーを幼少期から身につける為に区内全幼保小中学校でのブラインド体験や手話体験等の導入を提案します

<p><b>区長答弁</b> 😊</p> <p>各学校でブラインド体験や手話体験、車いす体験を実施しています。今後とも心のバリアフリーを育む教育を推進してまいります。</p>	<p><b>☆純子意見</b></p> <p>心のバリアフリーの教育の進め方は、各学校任せとなっているのが現状です。教育委員会が「ここ大切」というビジョンを示さないと、学校間で温度差がでてしまう心配があります。就学前に障がいのある方のお話を聞く機会は必要ないと意見を頂いたが、バリアフリー教育を始めるのに早すぎることはないと考えます。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## ストップ!自転車事故 自転車ナンバープレート設置を提案

他の自治体に先駆けた取組みとして、自転車事故の抑止効果としてナンバープレート設置を提案と、安価な区民交通傷害保険をもっと利用しやすくして多くの方に加入していただく事が必要だと考えます

<p><b>区長答弁</b> 😊</p> <p>自転車ナンバープレートは、自転車の安全な利用を推進する方策の一つだと理解しているが課題が多い。交通傷害保険は市販のものを含め選択が可能である。</p>	<p><b>☆純子意見</b></p> <p>ナンバープレートに関しては、導入の煩雑さは十分に理解するが、条例を作るだけでも抑止効果があると思う。区民交通傷害保険は強制ではなく、認知度を高めるために区立小、中学校で4月一斉配布をするのはどうか。安全な自転車専用レーンを増やし、路上での安全指導の機会を警察などの方と協力して増やしたい。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## シビックセンター 3階「天空の緑」の現状について

適切な管理がされていない天空の緑の管理を今後どうしていくのか?

<p><b>区長答弁</b> 😊</p> <p>壁面および植栽設備等の老朽化が著しく、維持が困難になり撤去した。</p>	<p><b>☆純子意見</b></p> <p>利便性のよい場所にある天空の緑は、区民が憩えるスペースとして活用できるはず。今のまま放置するのはもったいない。区民の愛される場所として新しい形での再スタートするのはどうか?</p>
--------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 安全で豊かな保育と育ちの為に文京区独自の保育園条例制定を

入園募集後に保育園の運営形態を大きく変更することを禁止する条例の提案と、認可保育園不承諾者への対応と対策をはかるべき

### 区長答弁



今後は代表者や経営方針等の変更には事前連絡を遵守させる。入所不承諾者の受け皿として臨時保育所の整備について検討を進める。

### ☆純子意見

区の改善は期待されるが、制度の落ち度は必ずある。想定外の事態が起きた時に、すみやかな対応がとれる事が必要となる。待機児童対策には、今後も保育所の誘致を進める事になるが、増やすだけでなく保育の質を確保する必要がある。認可保育園だけでなく、臨時保育所(礪川公園内)や保育ママなど様々な整備が望まれる。

## ワンモアベビー♡ 多子世帯への支援

少子化対策の一環として、3人以上の子どもがいる家庭に対して経済的および制度的な支援を厚くし、子育て負担を軽減する支援を

### 区長答弁



3人目が認可保育所に通っている場合、保育料は免除。来年度以降の保育料見直しについても、多子世帯へは軽減措置を検討する。

### ☆純子意見

3人目の子供が認可保育所に通っている場合は、保育料が免除だが、認証保育所、家庭的保育事業などの世帯に対しては、保育料は助成のみで免除されてはいない。考えていくべき。“社会で育てる”という視点の対応が行政にも求められるのではないか。

## 災害に備えた文京区版ささえあいマップ作成を

普段から支え合う街づくりを目指し、災害時に要支援者を誰がどう救助し、避難支援するのかなどの情報を入れた【ささえあいマップ】の作成を再度望む

### 区長答弁



湯島地区では区との連携で、支え合いマップの活用を含む地区防災計画を進めている。今後分析し、他地域へ導入していく。

### ☆純子意見

3年前からの提案が、湯島地区に取り入れられ大変うれしい。地域の力を活かすことで、災害時に支えあうだけでなく普段からゆるやかに見守り支え合う事で、緊急時や災害時に強い街づくりにつながります。

## 区民の夢を叶える検討事案のリスト化と組織横断的な取組について

この5年間で「検討する」と答弁された事業はいくつあり、検討結果はどうなっているのか

### 区長答弁



検討事業数や結果が出たものの割合は一概にはお答えできない。

### ☆純子意見

議員からの様々な提案に対して「検討する」としながら、そのまま放置したらもったいないと思う。検討事案を見える化し、精査することが大切であり、良い結果に結びつけてほしい。また区の組織内の連携をもっと密にするシステムを構築すべきと考えます。

## 【文京区監査委員を1年間経験して】

議員が区の監査を務めることには長所・短所があり、他のメンバーは4年の任期、議員は1年という任期では把握しきれないまま終わることになり残念です。これは文京区だけでなく、全国でそういう自治体が殆どです。本来は議員の任期を4年にするか、第三者機関が入るべきと提唱される専門家の方もいて、今後検討していきたいと思えます。また議員にも監査報酬がでますが、通常の議員報酬以外に受けとるのは多いのではないかと感じました。



## 郁文館夢学園でボランティア応援

もっと気軽にできることから  
ボランティアを体験しよう

積極的にボランティアを学校カリキュラムに取り入れている郁文館夢学園で、文京区社会福祉協議会の方と共に講義をしてきました。簡単な手話をみんなで練習し、まずは「何か困っていることがありますか？」と勇気をだして自分から声をかけようとお伝えしました。



同校では、目が不自由な方の疑似体験をする「ブラインド体験」を全校的導入を予定。心のバリアフリー教育をすすめる為にもお手伝いしたいと思います。

## 防災に♪環境に♪強い♪

臭わない 無水トイレ♪

この防災トイレは水を使わない無水男性用小便器です。電気も水も使わないので、防災時にも強く、特殊なスプレーとカートリッジが使われているのでアンモニア臭もしません。給水配管も不要なので、通常に比べ設置費用が格安、年間で約130万円の節約につながる試算もできています。葛飾区役所ですでに使用されていますが、文京区でも順次導入するように働きかけています。



## 文京区のゴミダイエット！

うれしい結果が出てきています。



Bunkyoごみダイエット通信 第18号より

ゴミの処理には、年間約29億円の費用がかかります。処理費用は重さで決まります。生ゴミの水はしぼる、紙ゴミは分けることで年間6億円削減できると訴え続けてまいりました。うれしいことに25年度はゴミの処理費用が減りました。そして資源ゴミの回収量も150トンも増え、区民の方のゴミに対する意識が高まっていると感じます。紙ゴミは分別して出すことで再び新しい紙の原料として使うことができます。他の資源ゴミも分別すれば、新しい製品に生まれかわります。

その他、生ゴミを堆肥化して街の緑を増やす「NPO 緑のゴミ銀行」の活動にも着目しています。ゴミの減量は、区の経費削減と直結します。これからも生ごみはしぼる、紙ごみは分けるで6億円削減を広め、ゴミ削減の取組と結果をお知らせしていきます！

『生ゴミの水はしぼる。紙ゴミは分ける』で  
6億円削減を訴え続けてまいります。

